

令和 6 年度 指定管理者モニタリングレポート

施 設 名	かのやグラウンド・ゴルフ場外 2 施設
所 在 地	鹿屋市田崎町450番地外
指定管理者	名 称：株式会社 倉岡建設 代表者：代表取締役 村上 裕士 住 所：鹿屋市吾平町上名2150 連絡先：0994-42-3222
モニタリングの 実施経過	●書類審査（月例及び年度報告書） ●現地調査 ●ヒアリング調査
担当部課 （問合せ先）	市民生活部 市民スポーツ課 電話0994-31-1139 内線3591

【モニタリングの総合評価】

全体的に、良好な管理、運営を行っており、条例に則し、適正で公平な利用受付及び許可に努めている。

施設の利用状況については、グラウンド・ゴルフ競技人口の減少や他施設でのグラウンド・ゴルフ利用により利用者数が減少しているため、グラウンド・ゴルフ協会と連携しながら利用促進に努めることが課題となる。

施設の維持管理については、トイレ及び駐車場の管理はもとより、芝草管理技術者資格を取得したグラウンドキーパーを配置し、適正な維持管理に努めている。

施設の安全対策については、消防訓練や A E D 講習の受講、緊急時対応マニュアル及び緊急連絡網の作成、職員への指導等を通して、利用者が安心して施設を活用できるように日頃備えている。

【今後の業務改善に向けた考え方】

《指定管理者が実施・検討する事項》

- ・競技人口減少に伴う、利用促進を図るための対策。
- ・幅広い年齢層を対象とした大会開催や広報活動などの利用促進対策の検討。

《施設所管課が実施・検討する事項》

- ・老朽化した施設の改修等の検討。
- ・競技人口の拡充に向けた取組。

(1)基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

①合目的性・公平性・効果性

- 利用者数及び利用料金については、前年度と比較して減少している。
- 施設の予約・許可については、条例及び規則に則り適正に処理されている。
- グラウンド・ゴルフ協会と連携しながら、利用者増加の取組みを行っている。

施 設	令和 6 年度		令和 5 年度	
	利用者数	利用料金	利用者数	利用料金
かはやグラウンド・ゴルフ場	39,844	3,356,070	41,369	3,763,130
合 計	39,844	3,356,070	41,369	3,763,130

(2)業務内容

①機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

- グラウンド・ゴルフ場については、芝草管理技術者資格を取得したグラウンドキーパーを設定し、芝回復作業等の適正な施設管理がなされている。
- トイレ等の清掃はシルバー人材センターの方が毎日実施しており、大会時には指定管理者が自ら清掃を行うなど、清潔な施設の維持に努めている。
- 施設内に利用者アンケート箱を設置し、利用者からの意見・要望等に柔軟に対応している。

②責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

- 毎朝ミーティングを実施し、作業の内容確認及び進行管理、連絡帳や掲示板を活用し、職員間の情報共有を行っている。

③明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

- 年間の業務計画・予算を作成し、計画的な業務を行っている。
- 出納事務は会計主任が行い、税理士のチェックにより適正な出納事務を行っている。

④安全性（安全管理・緊急時等の対応）

- 緊急時に備えて、緊急時の対応マニュアルを随時更新し、職員へ緊急連絡網を共有している。

⑤社会性（環境等への配慮）

- 環境への配慮として、節電・節水に努めているほか、コピー用紙の裏紙使用やゴミの分別・リサイクルに取り組んでいる。

(3)事業収支

①経済性

- 月例報告及び年度報告書から、管理経費は効率的、効果的に使用していると評価できる。

(4)団体の経営状態

①経営の健全性

- 利用者の減少により、収入減及び収支マイナスとなっているが、財務諸表等会計書類及び過去の実績から、経営は健全になされている。

施 設 概 要 調 書

1 施設の概要

施 設 名	かのやグラウンド・ゴルフ場 外 2 施設		所 管 課：市民スポーツ課 都市政策課
所 在 地	鹿屋市田崎町450番地外		設置年月日：平成19年 4 月 1 日
設 置 目 的	グラウンド・ゴルフを通じた市民の健康づくりとグラウンド・ゴルフ競技の普及による生涯スポーツの振興を図り、交流人口の増加を図る。市民の健康増進とスポーツレクリエーション及び憩いの場の提供。		
設置の根拠 (法令、条例等)	かのやグラウンド・ゴルフ場条例、鹿屋市健康ふれあい運動広場条例、鹿屋市都市公園条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積	83,000㎡
		延床面積	83,000㎡
		《有料》8コース、64ホール（最大12コース96ホール） 条例に基づき、使用料を徴収	
	事業概要	（１）施設の維持管理業務 （２）施設等使用許可、利用料金の徴収及び減免	

2 経営分析評価指標

①事業収支	△4,057,519円	④外部委託費比率	5.1%
②利用料金比率	24.4%	⑤利用者あたり管理運営コスト	447.7円/一人
③人件費比率	74.6%	⑥利用者あたり自治体負担コスト	260.7円/一人

※ 少数点第 2 位四捨五入

3 運営状況

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
開館日数	・かのやグラウンド・ゴルフ場 359日 ・田崎多目的運動広場 ・水辺の広場 閉場日の規定なし	・かのやグラウンド・ゴルフ場 355日 ※台風接近に伴う臨時休館 （8月28日～31日） ・田崎多目的運動広場 ・水辺の広場 閉場日の規定なし
開館時間	・かのやグラウンド・ゴルフ場 4月～9月 午前8時30分～午後6時 10月～3月 午前8時30分～午後5時	・かのやグラウンド・ゴルフ場 4月～9月 午前8時30分～午後6時 10月～3月 午前8時30分～午後5時
事業開催	・指定管理者杯G・G大会(毎月)	・指定管理者杯G・G大会(毎月)

4 利用実績

項目		実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等 利用回数	かのやグラウンド・ゴルフ場		6,341
	計		6,341
施設利用 人数	かのやグラウンド・ゴルフ場		39,844
	計		39,844

5 事業収支

（単位：千円）

項目	実施計画（事業計画書より）	実施内容（実績）
貸し室等利用収入	3,700	3,356
その他料金収入		
自主事業収入		
指定管理料	14,410	10,388
その他収入	70	38
収入計（A）	18,180	13,782
事業費		
人件費	12,530	13,312
修繕費	586	449
通信運搬費		
施設管理費		
印刷製本費		
光熱水費	1,053	762
委託料	1,726	916
保険料		
租税		
事務費		
管理費	2,285	2,400
支出計（B）	18,180	17,839
収支（A）－（B）	0	△4,057

指定管理者自己評価表

令和 7 年 5 月 22 日

指定管理者 (株) 倉岡建設

施 設 名 かのや GG 他

確認事項		自己評価
履行確認	1 協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行っているか	3・2・1
執行体制	2 人員の配置が適切であるか	3・2・1
	3 従業員に対し、業務に必要な研修や教育を適切に行っているか	3・2・1
	4 就業規則等を遵守し、雇用者の労働環境を確保しているか	3・2・1
	5 個人情報の取扱いは適切に行っているか	3・2・1
安全対策	6 危険箇所の把握及び点検を行い、利用者等の安全安心に努めているか	3・2・1
	7 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であるか（緊急連絡網や初動対応要領の作成等）	3・2・1
サービスの質	8 親切丁寧な接客に努めているか	3・2・1
	9 利用者からの苦情等に対し適切に対応しているか	3・2・1
	10 特定の者に有利又は不利な取扱いをしていないか	3・2・1
	11 サービス向上及び利用促進のための取組を行っているか	3・2・1
報告事項	12 利用者の満足度調査（聞き取りを含む）等を行っているか	3・2・1
	13 施設の破損及び異常について、速やかに対応し、市へ報告しているか	3・2・1
経営状況	14 利用者数や稼働率等は適切な水準であるか	3・2・1
	15 事業収支は妥当であるか	3・2・1
総合評価 (所感)	・利用者からの意見・要望に対して、できる限り対応を心掛けているが、予算面での限界がある。（芝張替え、トイレ改修・増設、照明等修理等） ・年々利用者数が減っているので、利用者数を増やす対策が急務である。 また、人件費、燃料費の高騰もあり、事業収支が大幅なマイナスになっている。	

【自己評価の採点基準】「3」…優 「2」…良 「1」…可

※ 総合評価（所感）の欄には、年間を通した指定管理業務において評価できる点や改善点・反省点を踏まえた所感を記載すること。